

学校生活のきまり～さわやかに、みんなが気持ちよく過ごすために～

〈登下校〉

- 正しい服装で交通規則を守り、安全に登下校する。
- 次の地区の生徒は、自転車通学を許可する。
坂田、上吉田、川船河、清水沢、石田、千刈、四ツ合、中村、保明島、川前、上野、山田、中店、湯川、興野、中店嶋、曾根、後藤、横場
- 通学用カバンは学校指定のものを使用する。
- 定められた登校・下校時刻を厳守する。
- 長期休業中、土、日、祝日は通学バスの運行がないため、バス通学生徒の自転車での登下校を認める。
その際の規則は、自転車通学生の規則に準じる。

〈頭 髪〉

- 男女とも頭髪の形・長さ・色は中学生らしい清潔で活動しやすいものとする。
- 男女共通 — 前髪が目にかからないようにする。整髪料を使用したり、脱色や染色はしない。
- 男子 — 耳に髪がかからないようにする。
ツブロックや襟髪を伸ばすなどのおしゃれはしない。
- 女子 — 髪が肩にかからないようにする。
髪が長いときはゴムやピン（黒・紺・茶）で留める。
触覚ヘアや前髪を斜めにするなどのおしゃれはしない。
- ※特別な事情できまりに抵触する場合は、事前に本人（場合によっては保護者）が学校に相談すること。

〈服 装〉

- 制服・体育着は着くずさず正しく着用する。
- 登校時の服装は制服を原則とする。
- 服 装
— 冬 期 —（4～5月、10～3月）
男女共通 — 学校指定のピン留め名札を、左胸ポケットの上に付ける。
制服の下は白のワイシャツ、ブラウスを着用する。

男子 — 黒色学生服、ズボン（日被連標準型認証マーク付き）
ズボンはベルトを使用し、腰ばきをしない。
ベルトの色は黒・紺・茶の無地濃色のものとする。
制服の袖口はまくりあげない。

女子 — 紺のセーラー服、スカートまたはスラックス
（丈は床に座ったとき、ベルト芯が見えない長さ）
紺のスカート（丈はひざが隠れる長さ）または、スラックス
白のスカーフを着ける。
制服の袖ホックはきちんと留める。

— 夏 期 —（6～9月）

男女共通 — ファッション性のあるものは禁止。
学校指定のピン留め名札を、左胸ポケットの上に付ける。

男子 — 白の半袖ワイシャツ、黒色のズボン（日被連標準型認証マーク付き）、ズボンはベルトを使用し、腰ばきをしない。

女子 — 白の半袖ブラウス・ワイシャツ、紺のスカートまたはスラックス。白スカーフはつけない。

※夏・冬の衣替えは気温に応じて設定し、前後1週間程度の移行期間を設ける。

4 靴 下

靴下は白、黒または紺の無地でワンポイント程度。
くるぶしソックスは禁止。
部活動時は種目に応じた靴下を着用してもよい。
防寒のためタイツ（色はベージュまたは黒）を着用してもよい。

5 履 き 物

内履き、外履きを区別し、内履きは学校指定のものを履く。
（外履きは華美なものは避ける）

6 体 育 着

学校指定の体育着とする。半袖の裾は短パンの中に入れる。
体育着は学校の制服でもあるので変形・加工してはいけない。

田上中学校の制服

男 子
— 夏 期 —



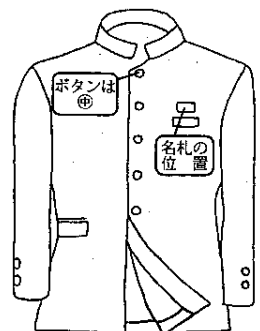
（白の半袖ワイシャツ）

女 子
— 夏 期 —



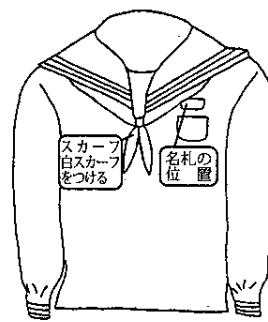
（白の半袖ブラウス・ワイシャツ）

男 子
— 冬 期 —



黒色の学生服
（日被連標準型認証マーク付き）
*変形は不可

女 子
— 冬 期 —



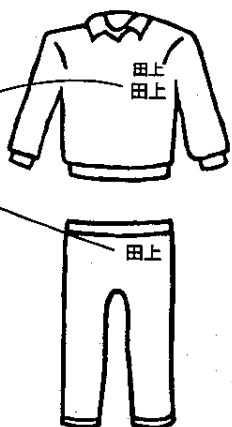
紺のセーラー服
* 丈は床にすわった時、ベルト芯が見えない長さとする。

田上中学校の体育着

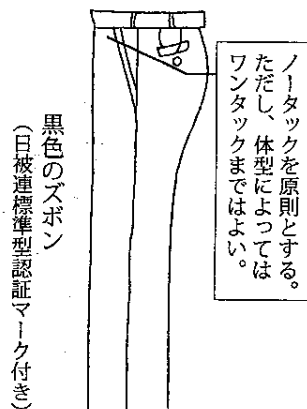
〈夏 用〉



〈冬 用〉



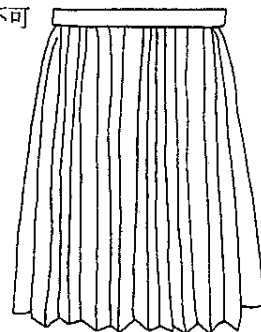
田上
*自分の苗字のものを使用する。
*ほつれ、破れなど、修繕が必要なものは早急に直す。



黒色のズボン
（日被連標準型認証マーク付き）

ノータックを原則とする。ただし、体型によってはファンタックまでよい。

*変形は不可



紺のスカート
* 丈はひざがかくれる長さとする。

男子制服(上着、ズボン)は「日被連標準型認証マーク」入りとし、田上中学校制服のきまりに合うものとする。(認証マークは、上着のうら、ズボンのうらについている。)



日被連標準型認証マーク